



かんらんしや 観覧車

No.

97

YOKOHAMA RIVERSIDE IZUMI

[ホームページ](#)

発行：
障害者支援施設
よこはまりバーサイド泉



入居利用者さんクラフト講座作品

CONTENTS

年度頭のご挨拶／年間行事のご紹介／
デイサービス（新江ノ島水族館）／
入居者さんの生活（居室変更）／児童わかば（活動の様子）／ブ
ログのご紹介／古布の寄付募集／エコキャップ募集終了／その他



年度頭のご挨拶

利用者一人一人が
個性生き生きとした生活を送ることのできる
社会を目指して。

施設長 中村 良隆

完全参加と平等が高らかに宣言された国際障害者年が1981年、その2年後に当施設は産声を上げました。それから37年、当時から比べると障害者施策は、グループホームをはじめとした在宅支援の制度が充実し隔世の感があります。他方、当施設をはじめとして、集団生活の場での生活を余儀なくされている障害者の方々が多数存在しているのも事実です。



今年度は、次年度のパラリンピック開催に向け、選手たちの活躍を通して、日本社会全体に障害者の理解が進み、町のバリアフリー化も推進されることと思われまます。今こそ、国際障害者年の理念である、すべての方々が地域の中で生き生きと生活ができる社会について、そして、施設のあるべき姿について、再考すべき時なのではないかと感じています。



年間行事のご紹介

- 5月 軽スポーツ大会
- 6月 交流会
- 7月 富士塚祭
- 9月 身障協・ローリングバレーボール大会
- 10月 リバーサイド祭



リバーサイド祭

- 11月 ステージ発表
- 12月 クリスマス会
- 身障協・卓上競技大会
- 2月 身障協・作品展示販売
- 3月 ぱっする杯
(ローリングバレーボール大会)



ステージ発表



クリスマス会



ぱっする杯



感動でした。その後、クラゲショー「海月の宇宙」で、クラゲたちが発するほのかな光とプロジェクションマッピングのコラボレーションが作り出す神秘的な世界に魅了されました。

新江ノ島水族館には16もの展示ゾーンがあり、1日ではすべて廻りきることが出来ませんでした。終了時間になると、参加者からは「また行きたい」という声が聞かれました。



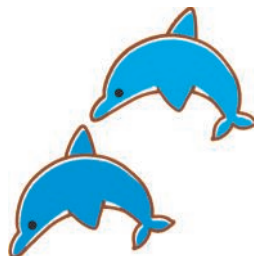
生活介護 デイサービスより



1月28日と2月10日に「外出企画」と題して、新江ノ島水族館に行ってきました。各日ともに2名の利用者様が参加されました。

リバーサイド泉を出発して、車でおよそ40分。江ノ島海岸が見えてくると、参加者一同、「おー、海だ!」とテンションが一気にアップ!

水族館に到着してすぐに、イルカ・アシカショー「きずな/kizuna」が始まる時間となり、すぐに観覧開始。スタンドいっぱいの観客と一緒にバンドウイルカのアテネくん、ホープくん、マリンちゃんと一緒にリズム遊びを楽しんだ後に、イルカたちの華麗な回転ジャンプに圧倒。参加者一同、ショーに大



施設入所 入居者さんの生活



居室変更をしました。



1月28日に、開所されてから入所棟初の大がかりな居室変更がありました。これまでは男女が同じフロアで過ごされていましたが、男女別棟となり男性は北（春・夏）棟、女性は南（秋・冬）棟に居室が移動となりました。長年住まわれた愛着のある居室やフロアで、共に過ごした利用者の方々と離れてしまうことは寂しく感じることもありましたが、新規一転、気持ちを新たにご自分で選ばれた綺麗な家具に囲まれながら、新たな居室での生活が始まりました。

今回の大がかりな居室変更となったのは、利用者支援の充実が主な理由です。

児童の放課後等デイサービス

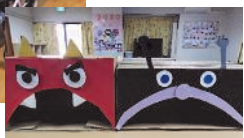
わかばより



わかば活動の様子

放課後等児童デイサービスわかばでは、毎月季節に因んだ活動を行っています。最近の活動は2月、節分とお部屋遊びです。

節分では職員作の鬼とバイキンマンの口の中を狙い「鬼は外、福は内」と声を出しボールを投げて鬼退治を行いました。怖がる子もいましたが無事に鬼を退治することが出来ました。バイキンマンの的が欲しいと言ってくれた子もおり持ち帰って飾ってくれているそうです。



これまでは南北棟に男女それぞれ一人ずつの職員配置だった為、同性の職員間で協力して業務を行いにくい状況を、男女を住み分けることで利用者さんの要望にも応えやすく、職員同士が協力しやすい環境が作られるのではないかと考えたことがきっかけでした。



新たな試みで、利用者だけでなく職員も期待や不安、それぞれの思いがありながらの居室変更でしたが、無事に居室変更を終えることが出来ました。

今まで通り、日中活動やお茶の時は、男女関係なく大勢の入所利用者さんやデイサービス利用者さんとともに楽しい時間を過ごし、フロアや居室では、同性同士ゆっくりとくつろげる時間となっただけであれば嬉しいです。



お部屋遊びでは曜日ごとに何をやるか話し合いを行ってそれぞれの曜日で楽しみました。

1番盛り上がったのはすごろくでした。大きい

サイコロを投げる子もいれば机に置く子もいましたが、みんな笑顔で楽しんで活動に参加しています。何度も同じ場所に戻ってしまう子もいて大盛り上がりで活動後も違うすごろくで楽しみました。またやりたいとリクエストの声も上がっていました。



春休みには小学校、中学校、高校を卒業する子が多く、わかばでお楽しみ会を行いました。スライドショーで、皆さんの成長のご様子、楽しかったイベント等1年を振り返りました。その後、卒業証書を授与しました。高校3年生は、最後になってしまいましたが、笑顔で過ごされました。





ブログのご紹介



よこはまりバーサイド泉ホームページにてブログを毎月更新しています。

入所・成人デイ・放課後児童デイの活動様子・ご利用者様の生活様子・イベント情報・その他、よこはまりバーサイド泉の情報を随時更新しています。

施設見学したい・職場の雰囲気を知りたい・利用者様の生活を知りたい・一緒に働きたいという方、是非ご覧ください！

ブログ・アクセス方法

よこはまりバーサイド泉 ホームページにアクセス（下記お問い合わせのQRコードからもOK）

<https://www.ysjk.jp/riversideizumi/>



そのまま下へスクロール
矢印が指す場所をクリック



↓こちらからもブログに行けます！
URL: <https://www.ysjk.jp/riversideizumi/blog/>



古布の寄付募集！

現在、清拭に使う古布が不足しています。ご自宅で不要となったタオル生地や綿生地（綿30%以上）がございましたら寄付をお願いします。



ジーパンやフリース生地は、使用できません。ご注意ください。

《担当：入所支援課》



エコキャップ 募集終了のお知らせ

令和2年3月をもちまして寄付の募集終了となりました。今までエコキャップの寄付にご協力いただいた皆様、誠にありがとうございました。



お問い合わせ

障害者支援施設 よこはまりバーサイド泉
〒245-0017 横浜市泉区下飯田町 355

TEL : 045-804-2191

FAX : 045-803-6239

E-mail : riverside-1@ysjk.jp

URL : <https://www.ysjk.jp/riversideizumi/>

リバーサイド泉

検索



交通：よこはまりバーサイド泉まで、相鉄いずみ野線「ゆめが丘駅」、市営地下鉄「下飯田駅」徒歩10分、「湘南台駅」徒歩19分



表紙の絵



サインペンを使って、丁寧に塗り上げて仕上げました。大地をとらえるクロコダイルの足の力強さと、獲物を捕らえて逃がさない鋭い目を、鮮やかな色遣いで表現しました。